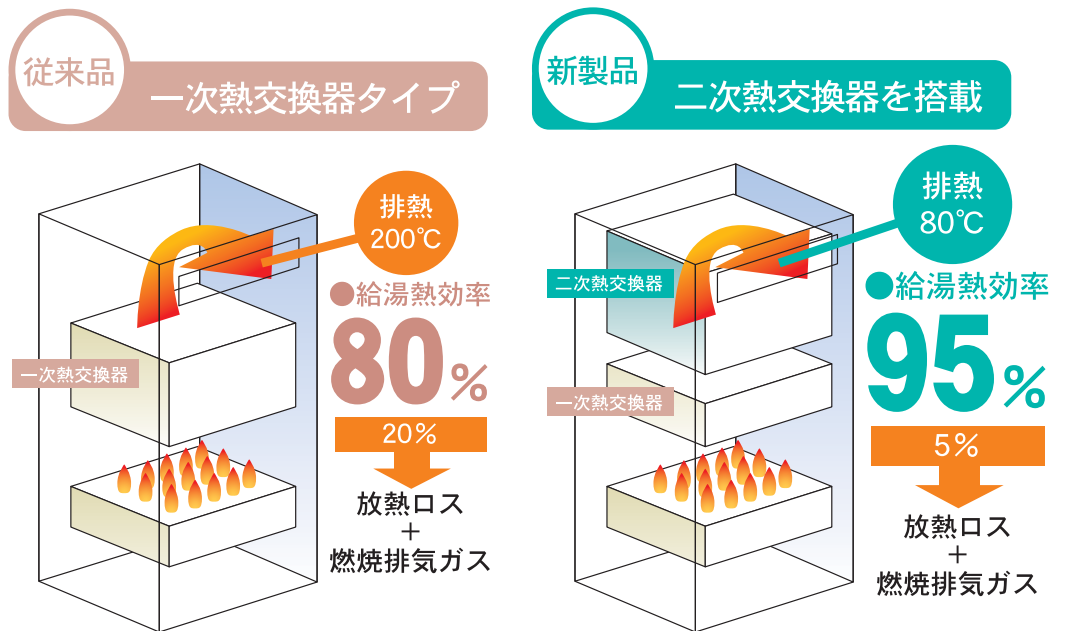
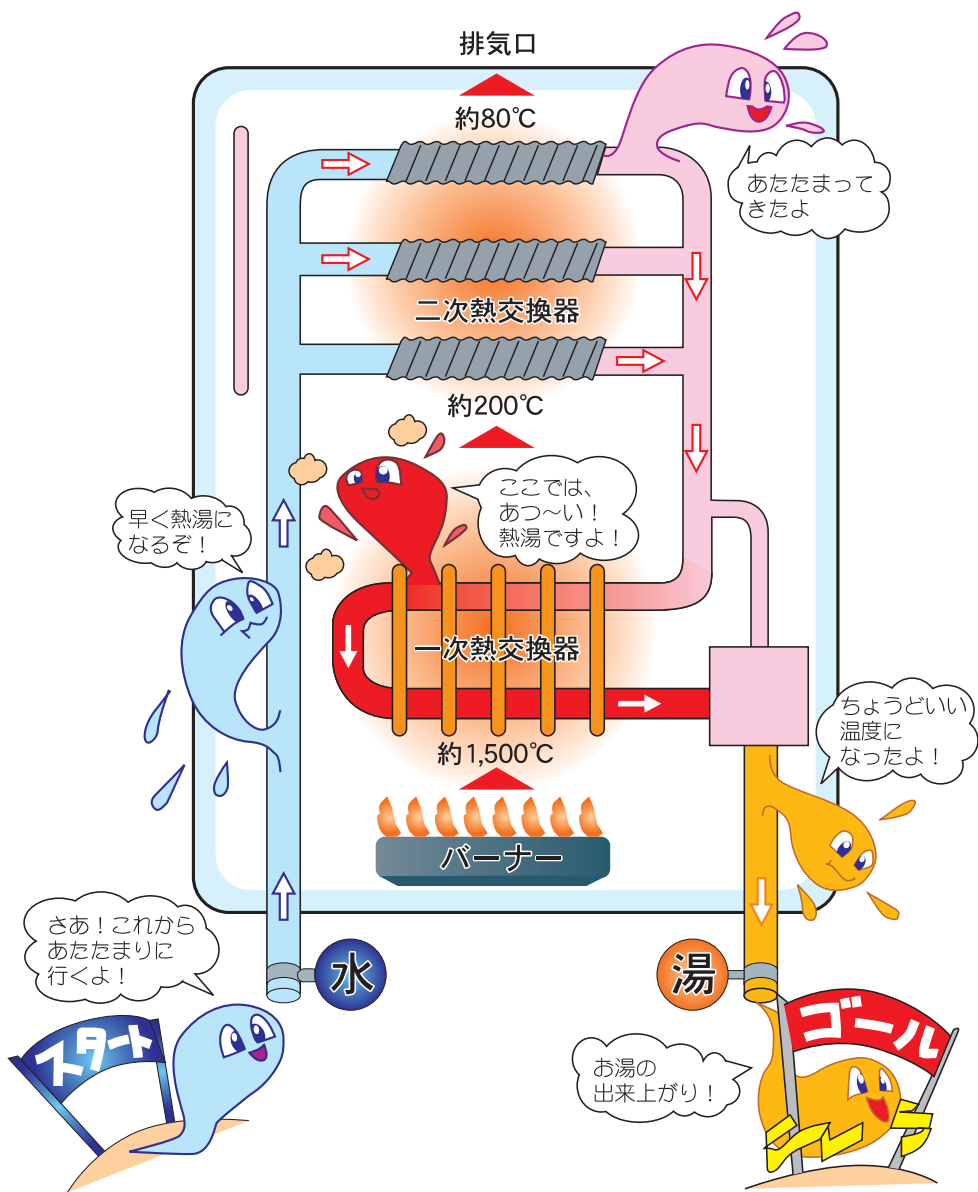


# エコジョーズとは？

エコジョーズとは、従来捨てていた約200℃の排気ガス中の熱を二次熱交換器で回収する技術で、熱効率を **80%から95%に** 高めます（コンデシング技術といいます。）

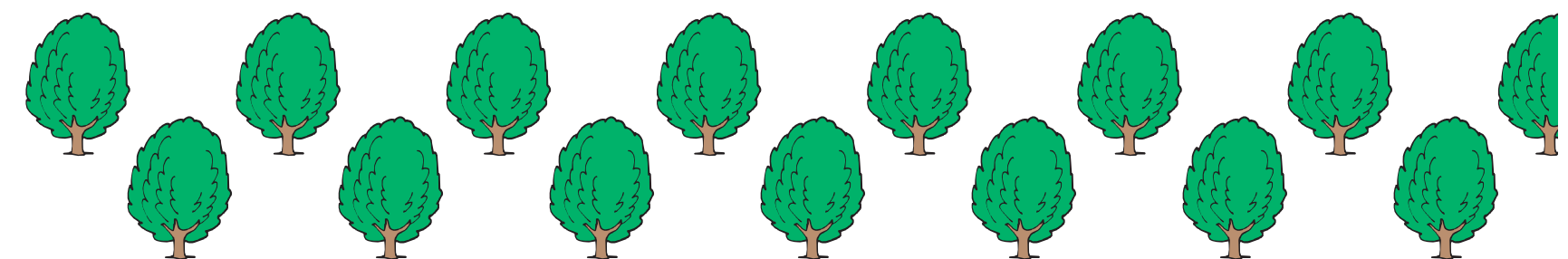
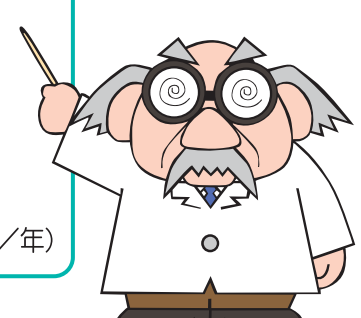
これまでの家庭用給湯器では、使用するガスのうちの約20%が放熱や排ガスとして無駄になっていました。その約20%のロスのうち約15%を二次熱交換器で回収し、再利用することによって燃費の改善（ガス使用量の低減）など様々なメリットがうまれます。

※熱効率は機種によって異なります。



コンデシング技術によってガスの使用量が減ることは二酸化炭素CO<sub>2</sub>の削減につながります。コアラが食べることで有名なユーカリの木に例えた場合、年間なんと14.6本分のCO<sub>2</sub>削減効果に匹敵します。

ユーカリの木に例えると  
**14.6**本分の  
 CO<sub>2</sub>吸収効果  
 (CO<sub>2</sub>削減量：135.6kg)  
 (ユーカリ1本当たりのCO<sub>2</sub>吸収量／9.25kg／年)



ガス使用量が減ることは、さらにランニングコストの低減にもつながります。給湯器の寿命は平均で約10～13年とされています。つまり長い目でみると単純な商品価格だけでなく、長期にわたってかかるランニングコストが重要になってきます。購入するときの価格に惑わされることなくトータルコストで考えることが結局コスト削減につながります。